



61期生 令和6年度 私立高校受験

迷いながら、悩みながら、不安を抱えてここまで過ごしてきましたが、いよいよ高校受験が本格的に始まります。「悩むよなあ、不安でしょう、大変だったなあ」と、ねぎらいの言葉をかけたい所ですが、あえて厳しい言葉を選ぶと、「多くの人が通ってきた道だ。甘えてどうする？乗り越えられないわけがない。」いろんな場面で力を発揮してきた皆さんの力で、しっかり乗り越えて欲しいと思います。

皆さんは気がついていないかもしれませんが、皆さんに関わるいろいろな人が皆さんの心配をし、皆さんを見つめ、見守っています。一人で受験する人や教室がばらばらなどで、不安な人もいるかもしれませんが、一人ではありません。いつもみなさんは皆さんに関わる人たちに守られ、支えられています。心配はいりません。一緒に受験をします。これまで蓄えてきたその力を、その成果を見せる時です。自分を信じて、自分に関わる全ての人の力を自分の力にして、チャレンジして乗り越えて成長し結果を残しましょう。準備が大切です。

必ず、受験校のホームページを確認してください。
面接中止や、時間の変更などがないかを確認してください。

○準備物 裏面にチェック表あり

- *マスクと予備マスク 感染症対策グッズ
- *受験票、健康チェックシート（いらない学校もあります。）
- *筆記用具と消しゴムは、制服またはカバンのポケットにも1セット入れておくと、いざという時にあわてなくて済みます。
- *筆記用具等派手なものは持っていかない。
- *受験する教室によっては時計がない教室の場合もあります。持っているならば、腕時計を用意しておくこと。（ただし受験時の持ち物で腕時計が禁止されている学校の場合は持っていかないこと。）
- *二足制（上靴で教室に入る）高校も多くあります。上履き（体育館シューズ）を忘れないように持っていくこと。

※ 携帯電話は、絶対に持って行かないこと！

○服装

制服（エアコンが暑すぎたり、寒すぎたり可能性があります。着脱可能な防寒対策をすること。防寒具を着たり、制服の下にセーターを着るなどして寒さ対策を行っておくこと。使い捨てカイロも必要なら持って行ってもよい。）

○当日の動き

- ・試験当日は自宅から受験する高校へ直接行きます。（中学校には来ない）
- ・電車、バスの時刻表を確認しておくこと。出願の時と時間帯が違うので注意し、駅の改札前に必ず中学校の先生が居ますので、必ずチェックを受けてから改札を通過すること。
- ・集合時間の15分～30分くらい前には高校（会場）に着くように自宅を出発すること。

（高校に到着してから受験する教室を確認し、トイレの場所を確認する時間が必要です。）

- ・駅には徒歩で行くこと。**自転車は禁止です。**
 - ・待ち合わせ時間に**友達が来ない場合は、5分以上待つことはせず先に出発すること。**
 - ・高校に行く途中で、電車が遅れる、気分が悪くなった、道を間違えた、電車に乗り間違えた、など何か**トラブルが起こった場合すぐに中学校へ連絡すること。** 06-6391-3588
 - ・高校で何かトラブルがあった場合はすぐに近くにいる高校の先生に申し出ること。(受験票を忘れた、気分が悪くなった、上履きを忘れた、など)
 - ・受験が終わった後は中学校へ戻る必要はありません。緊張により疲れが出る場合があるので寄り道をせず、まっすぐ帰宅すること。
- *面接時間が当日連絡の場合は、帰宅後すぐに学校へ知らせる。(電話でもOK)
- ・もし、**高熱等が出た場合は、7時00分～7時30分までに中学校に連絡を入れること。**中学校から受験校へ連絡を入れます。(インフルエンザや新型コロナの場合は、追試があります。)

○面接について

- ・翌日の昼など、学校によって面接の時間が違います。持ち物や集合時間に注意して行動しましょう。
- ・当日に面接時間が決まる学校は10日帰宅後、学校に時間を連絡すること。(電話でもOK)

○受験後の注意

- ・**合格発表が休日中にあった人は、合格の通知(ハガキや封筒に入った合格通知)を休日明けの13日(火)に必ず学校へ持って来て、担任の先生に通知を見せて報告すること。**
- ・**万が一、不合格の場合は必ず朝一番に担任の先生に申し出ること。**

※私立高校の1.5次入試、2次入試を受験できる場合があります。通常1.5次、2次入試の出願期間は非常に短い場合が多いので注意してください。

- ・合格した人は入学金の入金予定などの日程を必ず確認しておくこと。

特に専願の人は入学金等の入金の期日が早い場合が多いのでお家の人と一緒に確認をしておくこと。

- ・合格した人で制服の採寸、説明会等で春休み前に高校へ行かなければならない人は、前もってその日時を担任の先生に申し出ておくこと。

「入試の終わり＝中学校の勉強の終わり」ではありません。入試は「大きな区切り」ではありますが、「ゴール」ではありません。入試が終わった人(入試のない人)は少し心に余裕を持って中学校の勉強をしっかりとやりましょう。残り少ない中学校生活を仲間とともに充実させましょう。それは、「まだ進路が決まっていない友達のためにできることを考えて、行動、実行すること」です。

- ・まず、**しっかりと学校に来る。**(規則正しい生活と習慣が、次のステージの成長につながります。)
- ・授業中静かにして、これから試験を受けなければならない友達のためにより環境をつくってあげる。**受験のまだある人よりも一生懸命授業(勉強)に取り組む。**
- ・卒業にむけてクラスの仕事を進んでやってみる(やってあげる)
- ・友達に勉強を教えてあげる
- ・精神的な支えになってあげる …… などできることはいろいろある。

東三国中学校 06-6391-3588

リーダー	一緒に行く人	集合場所	集合時間	出発駅と時刻

《裏面もあります》

チェックシート

受験に必要な持ち物・服装などの準備・点検をしましょう。不十分なものは用意しておこう。
また、受験高校からの「受験の心得」をもう一度読んで、再確認をしましょう。
持ち物チェック

変更がないか、受験校のホームページを確認しよう。

項目	注意事項	前日	当日
受験票	受験番号をしっかりと覚えておく。		
体調チェックシート 検温	ダウンロードが必要な人はしておくこと。必要のない人もいます。		
受験案内プリント等	注意事項をよく読む。		
生徒手帳	緊急連絡先を記入しておこう。		
鉛筆（HBかB）	2～3本と鉛筆削り 試験中に削らなくてもよいように。		
シャープペンと替え芯	B以上の濃い色の芯		
ボールペン（黒）			
消しゴム	2つ持っておくと安心。		
直定規	10～15cm位の定規		
三角定規	使用不可の学校もあり。		
コンパス	要の部分が緩んでいないか確認。使用不可の学校もあり。		
下敷き（無地）	使用不可の学校もあり。		
実技試験に必要なもの			
腕時計（必要な学校のみ）	時報音や計算機能のないもの。学校の教室によっては設置されていないところもあり 使用不可の学校もあり。		
参考書や問題集	最後の最後、直前に勉強したところが試験に出ることはよくある。 試験が終わっても、答え合わせをしてはいけない。答え合わせはすべての試験が終わってから。		

項目	注意事項	前日	当日
ハンカチ	洗濯をしたもの。		
ティッシュ・ちり紙	多めに。		
テレホンカード または10円玉を数枚（人にものを頼む根性）	緊急連絡用に。 東三国中学校 06-6391-3588		
交通費やICOCAカードなど	交通費は少し多めに持っておく。チャージを忘れない。 混雑を避けるため高校最寄りの駅へは、往復切符を買っておく		
要点整理ノートや小冊子など	直前までしっかり勉強しよう。参考書など使い慣れたもの		
お弁当（作る・買う）	食堂や売店を頼りにしない。消化の良いものを準備しよう。		
水筒	あまり冷たいものは持って行かない。		
薬（常備薬・非常薬） 眼鏡	必要な人は必ず 目薬・胃腸薬・酔い止めなど		

その他受験校が指示したもの

前日 当日

上履き	本校の体育館シューズ		
-----	------------	--	--

服装チェック

項目	注意事項	前日	当日
制服	清潔に。裾など、ほつれていないかも確認しておこう。		
防寒着・手袋・マフラー	学校指定の防寒着 タイツ・カイロなど		
名札	落書きがないか。		
校章・組章	所定の場所についているか。		
ボタン・袖ボタン	はずれていないか。		
ネクタイ（女子）			
運動靴	本校で履いているもの		
頭髮 清潔に。			
爪	切っておく。		
カバン	本校指定のもの。飾りも取り外し落書きもないか確認をしよう。		

高校への登校時間が早いので、防寒具（カイロ）もあると良いでしょう。

手袋・マフラーは門の所で外しましょう。携帯電話は絶対に持って行ってはいけません。

第一日目 筆記テスト	
受験校の集合時間	日 時 分
自宅を出る時間	日 時 分
友達と待ち合わせの時間と場所	日 時 分 場所（ ）
第二日目 面接 など	
受験校の集合時間	日 時 分
自宅を出る時間	日 時 分
友達と待ち合わせの時間と場所	日 時 分 場所（ ）

《名もなき人からのアドバイス》

受験直前期に生活面で気をつけること。

- ◎ いつもと変わらない行動、生活をすることです。受験の日に限らず、同じような時間に寝て起きること、特別なものは食べないことは気をつけていました。普段どおりを意識することが大事だと思います。
- ◎ 健康管理は大事です。帰ったらすぐに、手洗い・うがいを徹底してください。うがいは、声を出しながら行くと喉の奥まで洗われるのでおすすめです。
- ◎ 病気・怪我に気をつけていました。外出は最小限にし、人混みは避けるようにしていました。必ずマスクを着用していました。さらに、帰宅後は手洗い・うがいを必ずしていました。入試本番に向けて体調を万全に整えるため、就寝時間も遅くなりすぎないように気をつけました。
- ◎ 直前期でどれだけ時間が足りなくても、必ず7時間は睡眠時間を取るようにしましょう。睡眠時間を削っても翌日眠くなって勉強に身が入らず、免疫が落ちるなどデメリットが大きいのでしっかり寝るように心がけましょう。
- ◎ 過度なラストスパートは、やはり、カラダに変調をきたします。結局、調子を崩すと、病院に行く時間にお金に…と逆効果なので、頑張り過ぎず、飽きたり怠けたりしないでいきましょう。

《受験前日、当日の注意事項について。》

- ◎ 前日は英単語や公式などの最終確認をしていました。前日に確認した単語が試験本番にいくつか出て、見ていてよかったと思いました。あと文具の手入れは少しやっておくといいかもしれません。
- ◎ 緊張して寝れないことがあります。温かい飲み物を飲んで布団で目をつぶるだけでもいいと思います。目をつむっているだけで違います。疲れをしっかりにとって本番を迎えられるようにしましょう！
- ◎ 普段通りの日常を過ごすことで、あまり緊張することもなく受験を終えることができました。前日は自分の得意科目を簡単にやることで、いいイメージのままゆっくり寝ることができました。
- ◎ 早めからしっかり持ち物の用意をしたことは一つの安心材料でした。寝る前に、翌日起きてから支度、電車の経路などをイメージして寝ると、安心して当日を迎えられると思います。
- ◎ 試験前日も最終チェックとして勉強するつもりでしたが、緊張で全く集中できず、勉強よりも精神的・身体的体調を整えることにしました。おかげでしっかりと睡眠を取ることができ、万全の体調で試験当日を迎えることができました。

頑張り！！61期生。